

甲賀市教育支援センターでは学校に行きづらい子どもたちを対象に、再登校や社会的自立に向けての手助けを行っています。



めざしていること

1. 小さな集団の中で、安心できる居場所を見つける
2. 自分らしさを発見し、自分で考え、自分で決める経験を積んで、自信をつける
3. 社会的な生活を送り、自立していくための「生きる力」を身につける

どんな活動をしているのですか？

- 集団活動：調理活動・体験学習・軽スポーツ・畑活動など
 - 個別活動：楽器演奏・音楽鑑賞・読書・創作活動など
 - 特別活動：芸術鑑賞・校外学習など
 - 学習活動：教科学習・総合学習・社会的スキル学習など
- ・ 支援プランを立てて、一人ひとりの課題に応じた活動を行い様々な経験をすることで、自信や生きている喜びを感じられるように支援しています。
- ・ 中学校卒業後の進路や社会的な自立に向けて必要な、生きる力や基礎的な学力を身につけられるように支援しています。

誰と活動するのですか？

主に、支援員です。教育支援サポーターと一緒に活動することもあります。その他に、心理士とのカウンセリングを行うこともあります。

2つの教室に違いはあるのですか？

甲賀市内には、センターの役割をもつ水口教室「つばめ」と、子どもが通う時間のみ開所する信楽サテライト教室「やまびこ」があります。水口教室への通所が基本ですが、事情により通うことが難しい子どもについてはサテライト教室を開所します。活動内容は基本的には同じですが、立地、教室の広さ、通う子どもの人数などによって、それぞれの特徴があります。

見学・体験はできますか？

本人や保護者が教育支援センターに興味を持たれたときはまず学校に相談してください。学校と相談の上、見学・体験をしてみることにしたら、見学・体験の日時を調整します。見学のみの場合は、教育支援センターに直接ご連絡いただくこともできます。

入所したいときは？

入級までの流れは次のようになっています。

- ① 本人・保護者が学校に相談してください。
- ② 本人・保護者が学校と相談し、見学・体験をします。
- ③ 見学・体験後、続けて通いたい場合は、希望を学校に伝えてください。
- ④ 学校の指示に従って、所定の手続きをすると、入所が許可されます。

学校との連携は？

支援員が学校を訪問したり、学校の先生方に教育支援センターへ来てもらったりすることもあります。情報交換や支援についての話し合いを定期的に行うことで、子どもと学校のつながりを大事にしています。

家庭との連携は？

- ・ 連絡を取り合って、保護者と支援員が、その時々の子どもの状況を共有できるように努めています。
- ・ 本人/保護者/支援員でふり返りの会を行っています。

通所の方法は？

- ・ 小学生は保護者による送迎をお願いしています。
- ・ 中学生は保護者の送迎または自力での通所です。
- ・ 公共交通機関を利用して通所することもできますが、交通費は自己負担になります。

通所できる日はいつですか？

□ 水口教室「つばめ」

中学生集団活動：月・水・金曜日 9:00～13:00

小学生集団活動：火曜日 9:00～11:40

木曜日 9:00～12:00

中学生学習補充：月・水 13:00～14:00（要相談）

個別活動：月～金 14:00～15:30（要相談）

□ 信楽サテライト教室「やまびこ」

月～金曜日

通所生と相談のうえ開所

集団活動のスケジュールは？（水口教室）

中学生は次のようなスケジュールで過ごします。
（小学生は少し変更したスケジュールになります。）

時間	内容
9:00～9:30	登所、フリータイム
9:30～9:40	朝の会、健康チェック
9:40～10:30	学習タイム、休憩（10分）
10:40～11:30	活動タイム
11:30～11:40	帰りの会、1日のふり返り昼食
11:40～11:55	掃除
11:55～12:00	昼食準備
12:00～13:00	昼食 フリータイム
13:00～14:00	（希望者のみ）学習補充タイム

